

『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第10号(2008年5月12日)



テーマパークも世界一！

ドバイランドは事業規模640億ドルの巨大エンターテインメントと住宅の複合施設で、面積は30億平方フィートあります。これはフロリダのディズニーワールドの2倍の面積で世界最大規模です。45のメガプロジェクトと200のサブプロジェクトが計画されています。すでに一部が開業していますが、全てが完成するのは2018年になるとも言われています。ドバイランドのアトラクションは「ユニバーサル・スタジオ・ドバイ」、「パラマウント・スタジオ・テーマパーク」、「恐竜のテーマパーク」、「巨大ウォーターパーク」、「アラビアン・ナイトのテーマパーク」、「ドバイスノードーム」、「ドバイスポーツシティ」、「タイガー・ウッズデザインゴルフ場」、「フォーミュラ1テーマパーク」、「ドバイゴルフシティ」、等が計画されています。居住区には、エッフェル塔等の世界各国のランドマークの複製がある巨大な別荘地を造り、ドバイ首長国内のホテルの部屋数を2倍にする大型ホテルの建設も計画されています。ホテルは、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、中東、アフリカの各地域ごとにテーマを持っていますが、その中でもアジアのホテル、「アジア・アジア・ホテル」は6,500室以上の部屋を持ち世界最大規模になる予定です。ドバイランドの開発で、世界中から今まで以上に多くの観光客を誘致しようという計画なのです。

(無きにしもアラブ)

現在建設中



完成予想図



出所:ドバイランド



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



家具も売れてます

UAEでは大型の不動産の開発が続いていますが、こうした不動産開発に伴って、家具の売れ行きが止まらないそうです。

スウェーデンの家具製造販売会社であるIKEAは、UAEのドバイとアブダビに進出しているのですが、2007年の来店客数が約380万人を記録したそうです。これはUAEの全人口のおよそ82%にあたり、売上も急増したとのこと。同社によれば、ユーロ高が続いている中でリーズナブルな価格を維持しながら商品提供し続けていることが人気につながっているとのことですが、今後もUAEで活発な不動産開発が続く限り、この流れは止まらないだろう、とも予測しています。

一大消費地へと変化を遂げるUAE、しばらくは世界の企業にとっても目が離せそうにありません。

(グッド・ドバイ)

アブダビのマリーナモールにあるIKEAの看板



昨年末のUAE出張にて撮影 by グッド・ドバイ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



競馬も世界一



ドバイ・ミーティングは今年で13回目を迎えています。といっても、これは競馬のことで、メインレースのドバイWC(ワールドカップ)は世界一の賞金金額360万米ドル(約3億6,000万円)を誇り、ドバイ競馬の雄といわれるシェイク・モハメド殿下から贈られます。まさに、世界最高峰の「競馬の祭典」。今年、ドバイWCを制したのは昨年のアメリカの年度代表馬であるカーリン。日本馬(日本ダート最強馬と言われるヴァーミリアン)は残念ながら、見せ場さえ作れずに後方に沈みました。ただ、日本を代表する武豊騎手が騎乗したウオッカはドバイ・デューティーフリーに出走し、4着惜敗と、日本もそれなりの存在感を示したようです。因みに、イスラム教国では賭け事が禁止されているので馬券発売はありませんが、配当金の代わりに景品が当たる予想クジという仕組みになっています。

ちなみに、ドバイWCのレース賞金は2010年から総額1,000万米ドル(約10億円)、優勝賞金は600万ドル(約6億円)までアップするそうです。これは現在のナダルシバ競馬場から、隣接地のメイダンに現在の3倍の規模の新しい競馬場が出来るからで、メイダン競馬場はドバイの中心地を流れるドバイクリークという川から、この新競馬場へと運河を引っ張ってきて、王族などのVIPが運河に浮かべた船に揺られて優雅に競馬観戦にやってくるという世界にも類をみない贅沢さであります。いずれにしても、2年後のメイダンでは更にスケールアップした競馬の新しい「世界一」が、船の上から優雅に食事を楽しみながら見られることとなります。で、一言。

「この食事、世界一、美味しい(馬い)なあ〜」

(中東採用)

コーヒーブレイク 5



皆さんはコーヒーをどうやって飲みますか？ミルクを入れて飲む方も多いことでしょう。

中東でミルクと言えば、皆様のご支援で無事10回目を迎えることが出来ましたこの「らくだより」の由来であるらくだのミルクを忘れるわけにはいきません。牛乳よりビタミンCが5倍も豊富ながら低脂肪、なおかつカルシウムも多く含まれることなど良いことづくめのらくだのミルク。疲れた時もらくだのミルクを飲めば体も楽だ。

難点は、味に少々癖があり、飲むのに抵抗がある人も多いとのこと。しかしながら、UAEでは高い栄養価を壊さないようなオーガニックミルクも発売されており、その名は何と「キャメリシャス」

(Camelicious)。コーヒーブレイクのファンの皆さんであればこの面白さがご理解いただけるでしょう。

キャメルとデリシャスがかかっているのですね。中東の方のユーモアのセンスも楽しんだところで、中東でのコーヒーはやはり、「らくだ・ミルクは入れずに、ブラックだ。」

(みんなのGULF)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



サウジアラビア タダウル全株指数



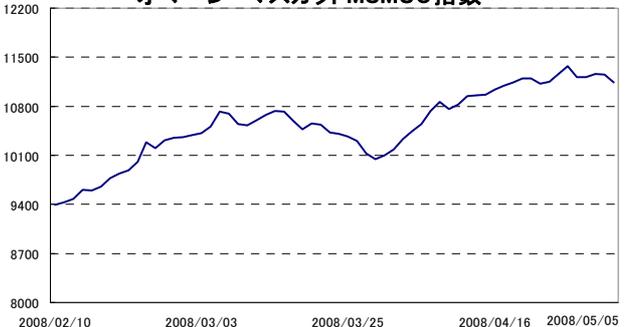
カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。